

2月6日に松山商業高校で県立学校ICT教育推進事業の公開授業がありました。今回紹介するのは、マッカーシー香奈先生の英語（コミュニケーション英語I）の授業です。

Windowsタブレットを活用した授業でした。タブレットには授業支援ソフト「SKYMENU Class」が導入されていて、先生機から生徒機の状態を画面一覧で確認できます。また、先生機から生徒機へ画面を転送したり、教材を配信・回収したりすることができます。

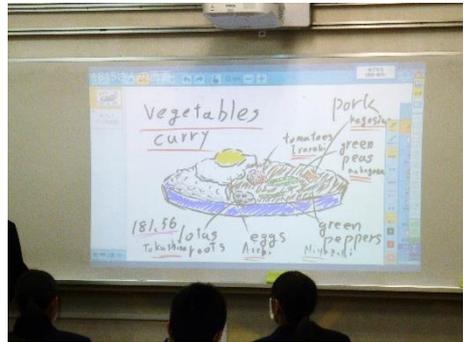
授業の英文の内容は、フードマイルについてでした。フードマイルは、重さ×輸送距離で計算する量で、環境問題等を考える一つの指標となっています。生徒たちは、フードマイルについて学んだ後、先生機から配信された食材カードを見ながら、フードマイルの少ないカレーを作るためにグループで話し合いました。生徒にとってカレーは身近な食事なので話しやすく、それぞれのグループで活発な意見交換をしていました。また、フードマイルを計算しながら考えることで、フードマイルを抑えた環境に優しいカレーを考えることができました。先生が、発表するグループのパソコンの画面を提示機に転送し、生徒たちはプロジェクタでホワイトボードに投影されたカレーについて、英語で発表していました。



〔 配信された食材カード 〕



〔 話し合いの様子 〕



〔 全体発表の画面 〕

話し合いの場面では、タブレットの周りにグループのメンバーが集まり、タブレット上の情報を見ながら考えたり、意見を出したりすることができるので、話し合いの活性化には効果的です。今回の授業は、そのタブレットの特性をうまく利用したものでした。タブレットの利用によって、主体的、対話的で深い学びの実現ができる実感することができました。